

△フィアスプ注フレックスタッチ [注]

【重要度】 【一般製剤名】 インスリン アスパルト (遺伝子組換え) Insulin Aspart (Genetical Recombination) 【分類】 インスリン製剤 [超速効型]

【単位】 △100 単位/mL (3mL)

【常用量】

■血糖値に応じて用量設定

■通常は、食事開始時 (食事開始前の 2 分以内) に投与

■食事開始後の投与の場合は、食事開始から 20 分以内に投与

【用法】 皮下注

【透析患者への投与方法】 血糖値に応じて投与 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 血糖値に応じて投与 (5)

【特徴】 インスリンアスパルトにニコチン酸アミドを添加して、インスリンの初期吸収を速めた製剤

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【吸収】 ノボラピッド注に比べてインスリンの AUC 0 分から 15 分、30 分、60 分値が有意に高値 (1)

【tmax】 平均 53 分でノボラピッドの平均 68 分に比べ速い (1)

【t1/2】 約 50 分 (1)

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 5825.54

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【備考】 使用中：室温・遮光保存で 4 週間以内に使用 (フレックスペンは冷蔵も可能、ペンフィルは使用中の冷蔵保管不可)。

インスリンポンプでの使用時に、温度上昇と機械的振動ストレスが加わった場合、製剤がゲル化する可能性あり、インスリンポンプ使用時には 37°C を超えない、重点から 6 日以内に交換などの対策を指導。

【更新日】 20230628

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。